

鹿児島県漁海況週報

令和2年11月5日発行(10月29日～11月4日)
第2877報【旧暦：9月13日～9月19日/月齢：12.3～18.3/潮汐：中潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、11月2日現在、竹島の北3.6マイル付近にあり、接岸している。

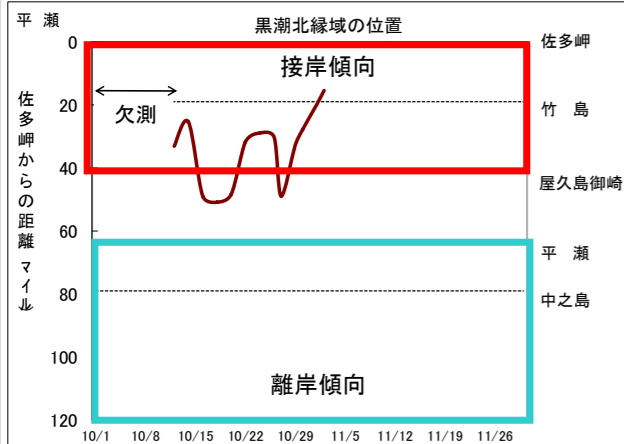
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、11月3日現在、91マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、鹿児島、与論で0.1～0.3℃昇温し、その他の海域で0.2～1.1℃降温した。

平年比較では、竹島で“著しく高め”、与論で“かなり高め”、黒潮流域、中之島、笠利崎、甕海峡で“やや高め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	26.5	-0.5	+0.4	やや高め
鹿児島	23.0	+0.1	+0.1	平年並
佐多岬	23.8	-0.7	-0.1	平年並
竹島	26.2	-0.2	+1.4	著しく高め
屋久島御崎	25.3	-1.1	+0.1	平年並
中之島	26.2	-0.4	+0.5	やや高め
笠利崎	25.9	-0.2	+0.6	やや高め
与路島	26.1	-0.4	+0.4	平年並
与論	27.2	+0.3	+1.3	かなり高め
甕海峡	23.9	-0.7	+1.1	やや高め

鹿児島～那覇定期客船観測は11/2～11/3
串木野～甕定期客船観測は11/4

【漁況】

○定置網

西薩南部海域では、ウルメイワシ(40～50g)が5～6トン/日、サワラ(0.4～1kg)が200～300kg/日、カマスサワラ(5kg)が100kg/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、カンハチ(1～3kg)が90～500kg/日、マサハ(150～200g)が200～300kg/日、1日のみマアジ(1.3～1.5kg)が170kgの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でスマ(1.5～1.6kg)が400kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で35統がマアジ小、タウオ、サワラ主体に19トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でサワラ、ブリ、アジ類主体に12.8トンの入網。

○バショウカジキ情報

定置網では、西薩南部海域で20～40kgが1～6尾/日、鹿児島湾口部大隅半島側で週計で10～36kgが3尾の入網。流し網では、甕島海域で22～40kgを4～11尾/隻・日、西薩海域で25～30kgを週計で30尾、西薩南部海域で20～40kgを1～6尾/隻・日の漁。旗流しでは、屋久島海域で21kgを週計で1尾の漁。

○ブリ飼付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、3～6kgを1～60尾/隻・日の漁。大隅半島南部海域では、3kgを50～100尾/隻・日の漁。

(旋網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	※前年同期(第2824報)			
							前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量
旋網	阿久根	大	2	72	サハ類豆70 サハ類小12 マアジ小8	36.0	4	96	2	11
		中	2	41	縄瀬	20.5	18	328	1	12
	枕崎	大	0	—		—	6	192	1	38
		中	2	27	串木野沖 甕東	13.5	8	260	2	32
	内之浦	中	0	—		—	0	—	0	—
	山川	中	0	—		—	0	—	0	—
計	大	2	72		36.0	10	288	3	49	
	中	4	68		17.0	26	588	3	44	
東海旋網	阿久根	0	—		—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—		—	0	—	0	—	
棒受網	阿久根	17	23	阿久根沖 長島	ウルメイワシ39 マイワシ小33 カクチイワシ26	1.4	27	37	11	22
	内之浦	0	—		—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	35	19		マアジ小26 タウオ14 サゴシ10	0.5	42	28	34	25
刺網	阿久根	8	0.6	甕 牛深沖 長島	キビナゴ100	0.1	30	3	16	1
カツオ竿釣	枕崎	大	0	—		—	0	—	0	—
		小	0	—		—	0	—	0	—
	海旋	中	0	—		—	0	—	1	710
		海旋	0	—		—	0	—	1	712

○キビナゴ刺網

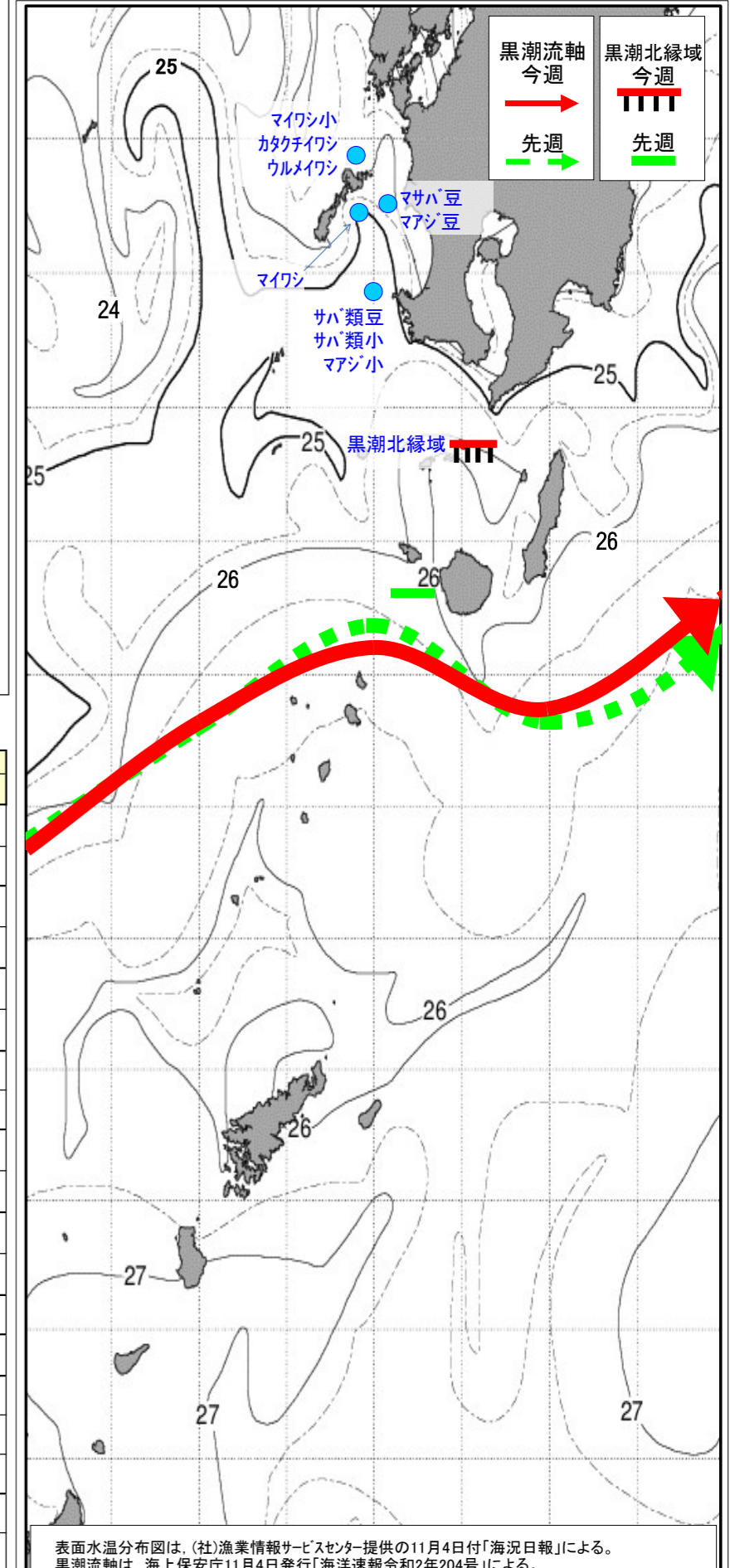
甕島海域では、3箱/隻・日の漁。

○トビウオロプ曳網

屋久島海域では、中トビを23～28箱/統・日の漁。

○その他

西薩海域では、ごち網でマダイ(0.5～1kg)を8～30kg/隻・日の漁。一本釣りでメジナ(1kg)を30kg/隻・日の漁。延縄でアカマダイ(300g)を30～33kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、底曳網でヒケナガエビを50～200kg/隻・日の漁。曳縄でカマスサワラ(5～6kg)を40～150kg/隻・日、1日のみキハダ(1.8kg)を70kg/隻、スマ(1.5kg)を60kg/隻の漁。カワハキすくい網で1日のみマツラハキ(600～700g)を50kg/隻の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、曳縄でハガツオ(1.3kg)を30～200kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、かごでパイを20kg/隻・日の漁。屋久島海域では、一本釣りでマダイ(4～7kg)を180kg/隻・日の漁。奄美南部海域では、一本釣りの日帰り操業でキハダ(21～34kg)を170kg/隻・日の漁。延縄の2日操業でキンマダイ(1kg)を480kg/隻、マダイ(3～4kg)を160kg/隻、ムツ(1～5kg)を60kg/隻の漁。旗流しの日帰り操業でソデイカ(7～13kg)を12ハイ/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の11月4日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁11月4日発行「海洋通報令和2年204号」による。